

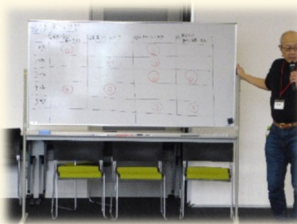
第三次魚沼市総合計画 第3回市民ワークショップを開催しました！

【ワークショップの概要】

開催日時	令和 7年 2月 1日（土） 13：30 ～ 16：00
場所	魚沼市役所 3階会議室
参加人数	高校生から 80 代までの市民 16 名
目的	第2回市民ワークショップで議論した4つの分野（①安全・安心、暮らしやすさ ②健康づくり、人づくり ③にぎわい・活力 ④魚沼らしさ、豊かな自然・文化）について、その目的や実施主体を含めてさらなる取組アイデアの意見交換を行いました。

～分野決め～

はじめに、前回のワークショップ結果を振り返りながら、4つの分野のうち今回議論したい分野を各グループで決めました。



	①安全・安心、暮らしやすさ	②健康づくり、人づくり	③にぎわい・活力	④魚沼らしさ、豊かな自然・文化
1班	◎		◎	
2班		◎	◎	
3班			◎	◎
4班	◎	◎		
5班			◎	◎

～アイデア出し～

選んだ分野について、取組アイデアを議論しました。

今回は、取組アイデアの目的や実施主体を考えたグループもあれば、さらに具体的な取組アイデアを出し合ったグループもあり、各グループ特徴のあるワークシートにまとめました！



～発表・総評～

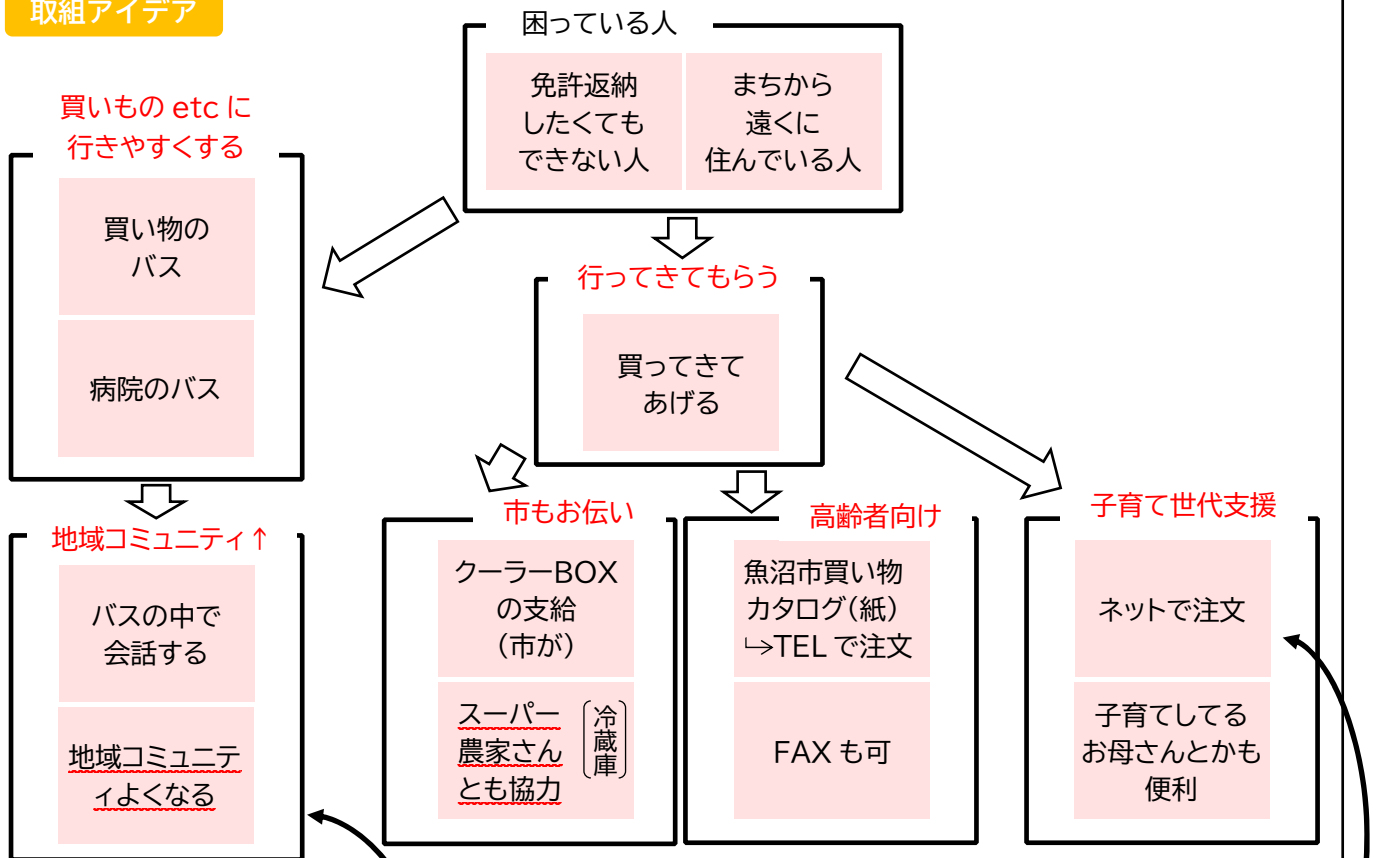
各グループで出た意見を発表いただき、最後に総合ファシリテーターより総評がありました。



【 1 班 】

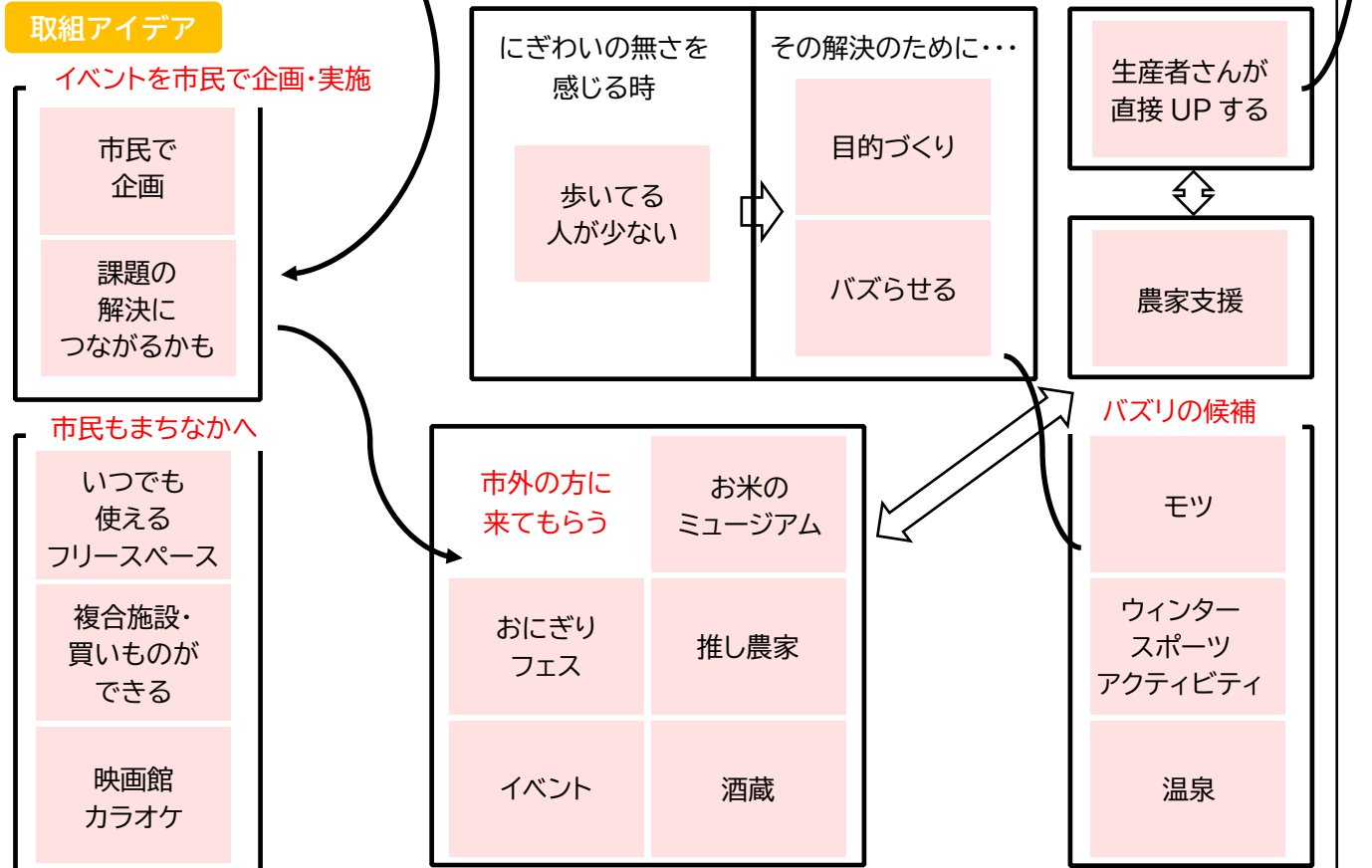
【 安全・安心、暮らしやすさ 】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア



【 にぎわい・活力 】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア

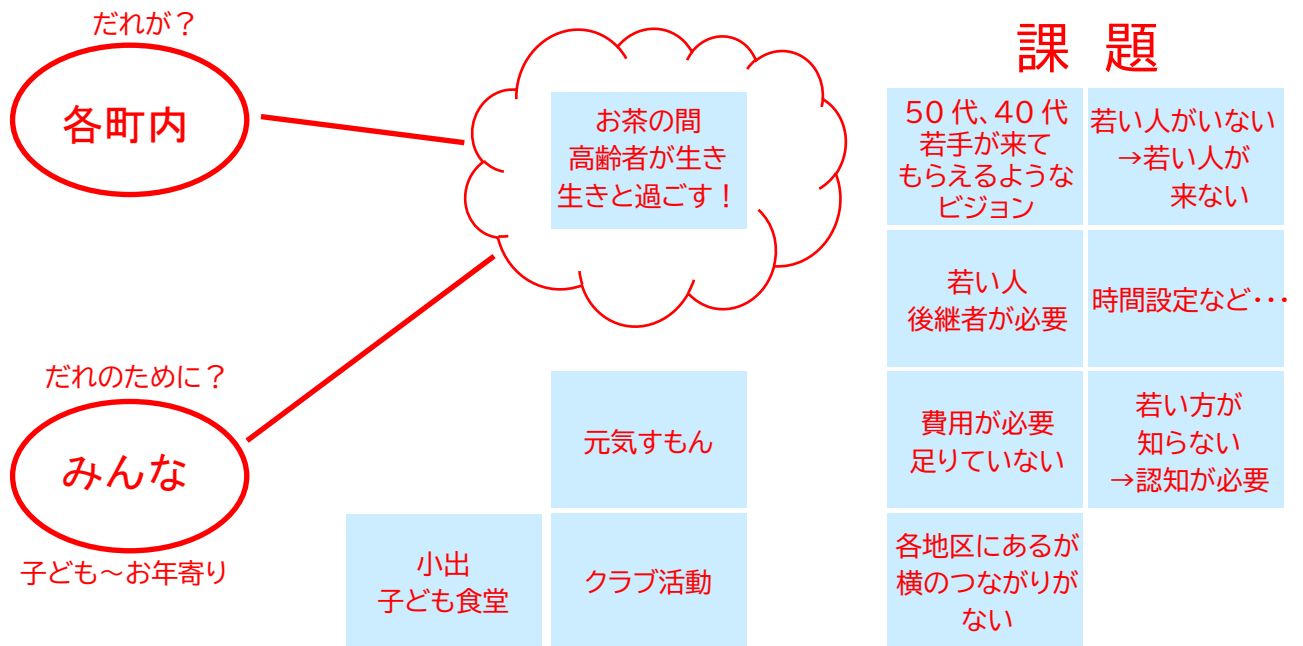


【 2 班 】

【 健康づくり・人づくり 】に関する取組アイデアを考えよう！

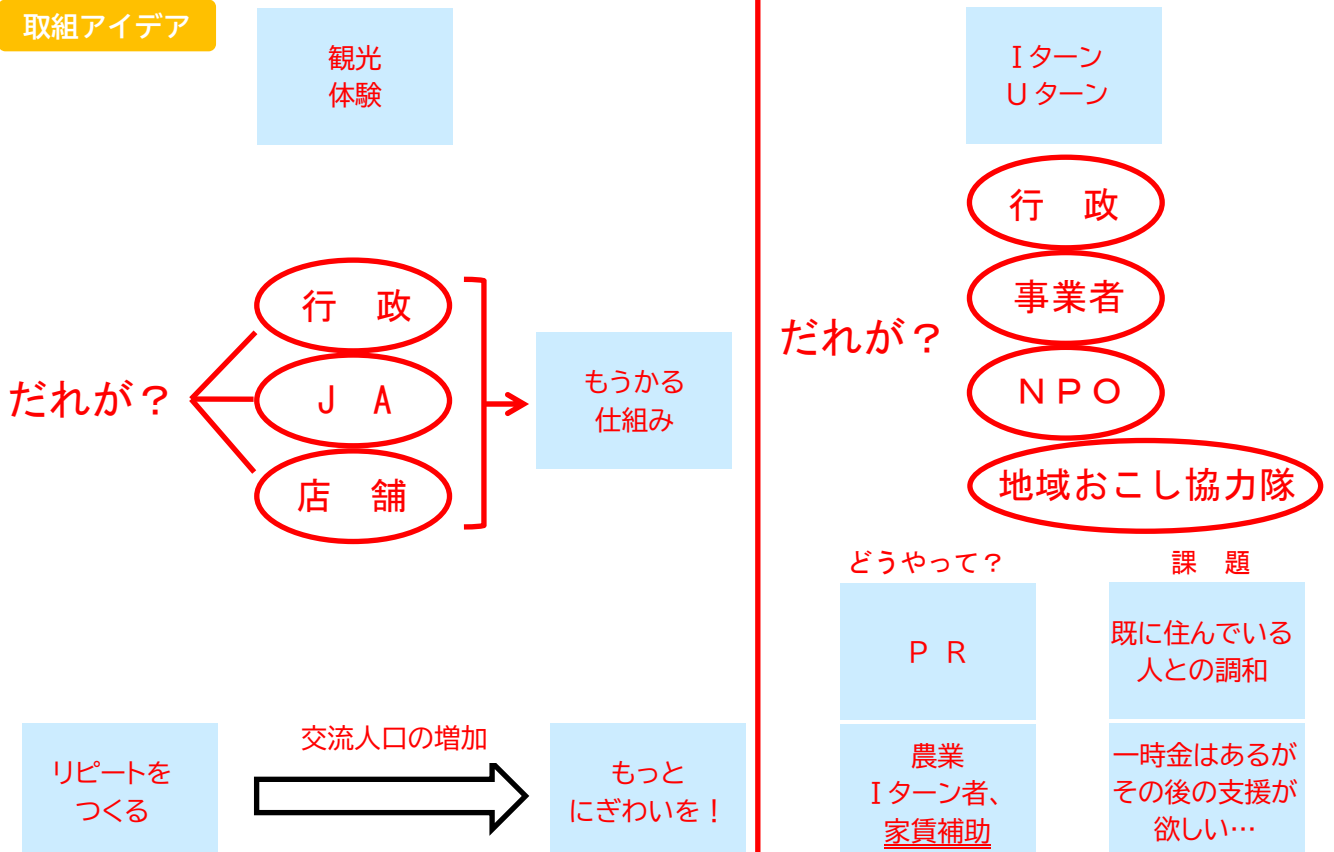
取組アイデア

〔日常のつながり〕

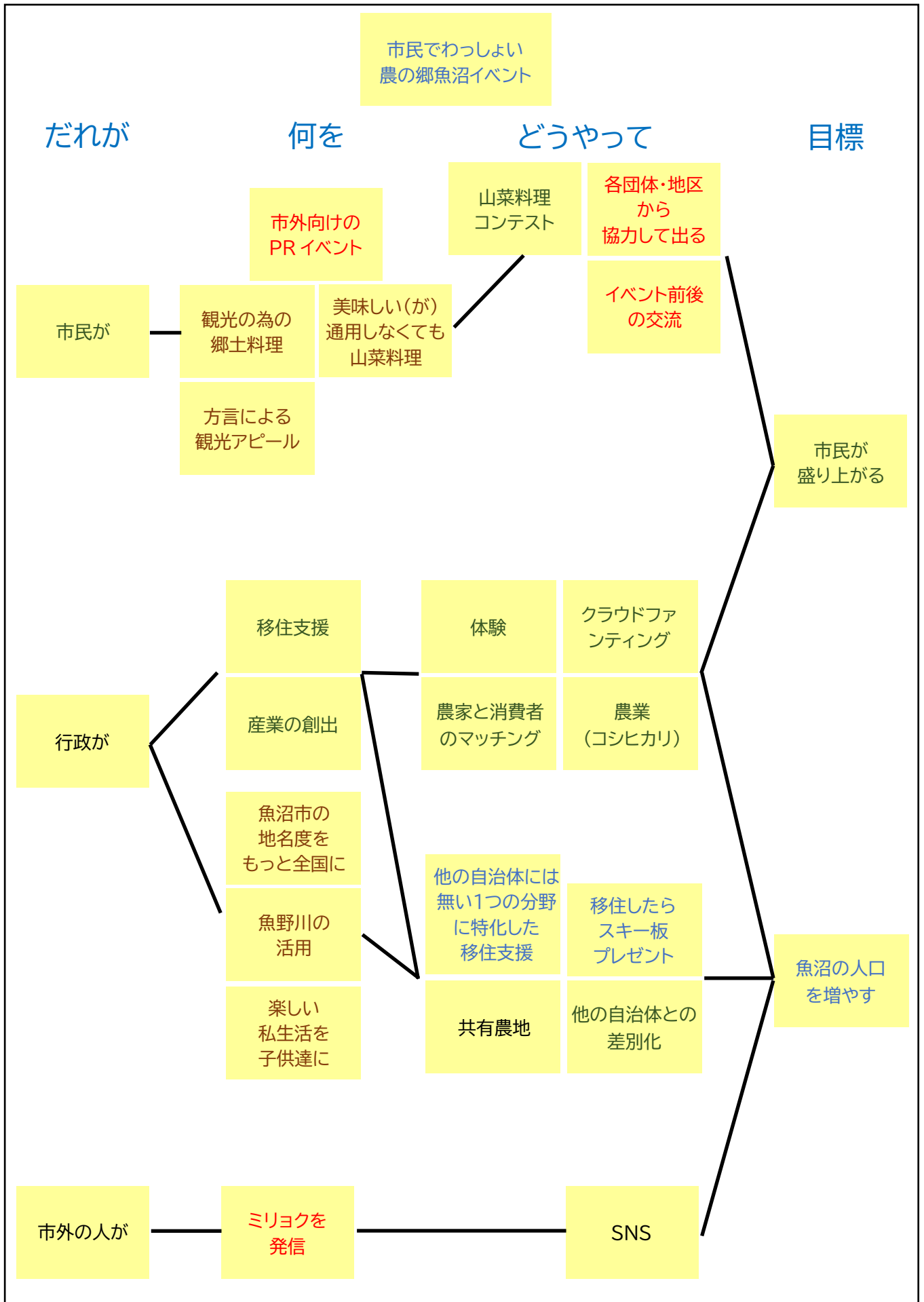


【 にぎわい・活力 】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア



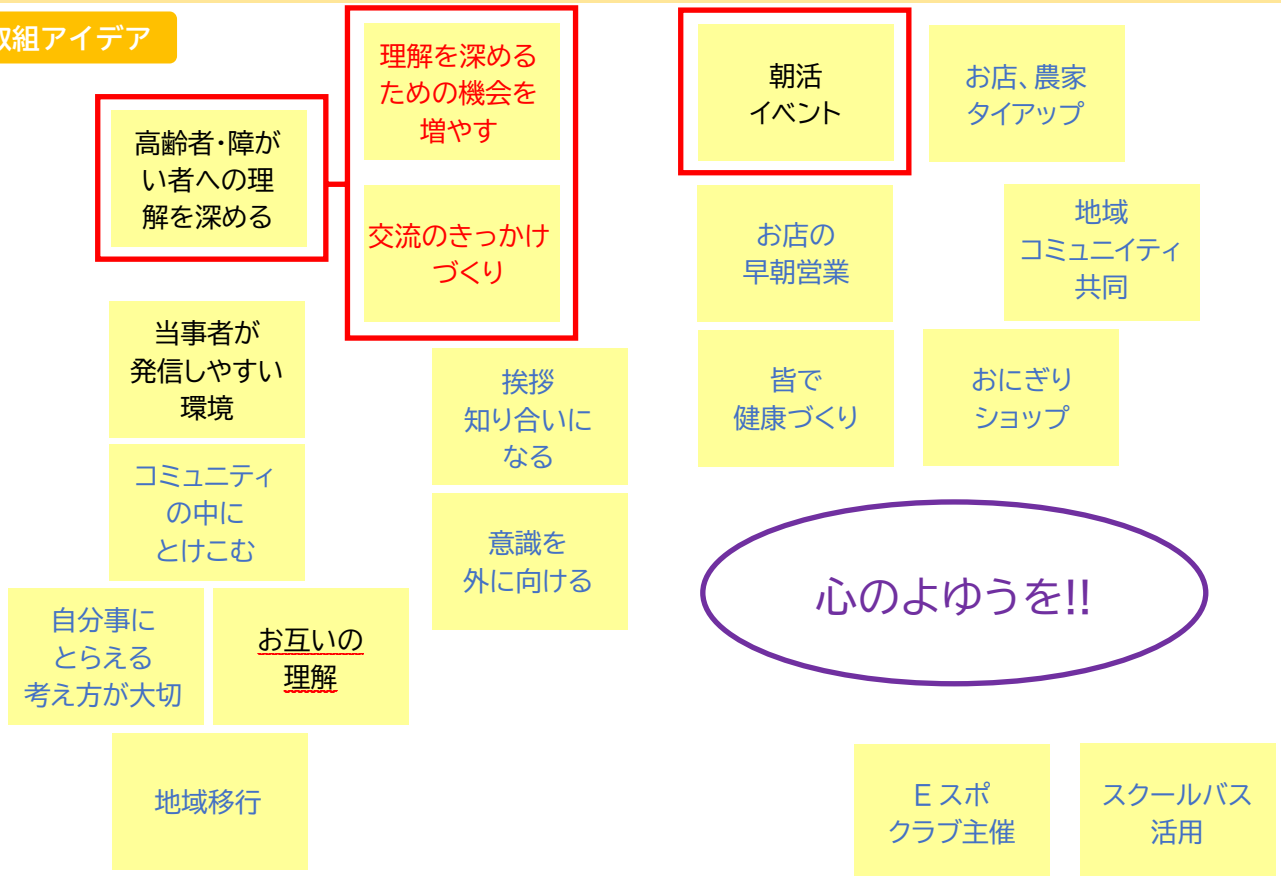
【 3 班 】



【 4 班 】

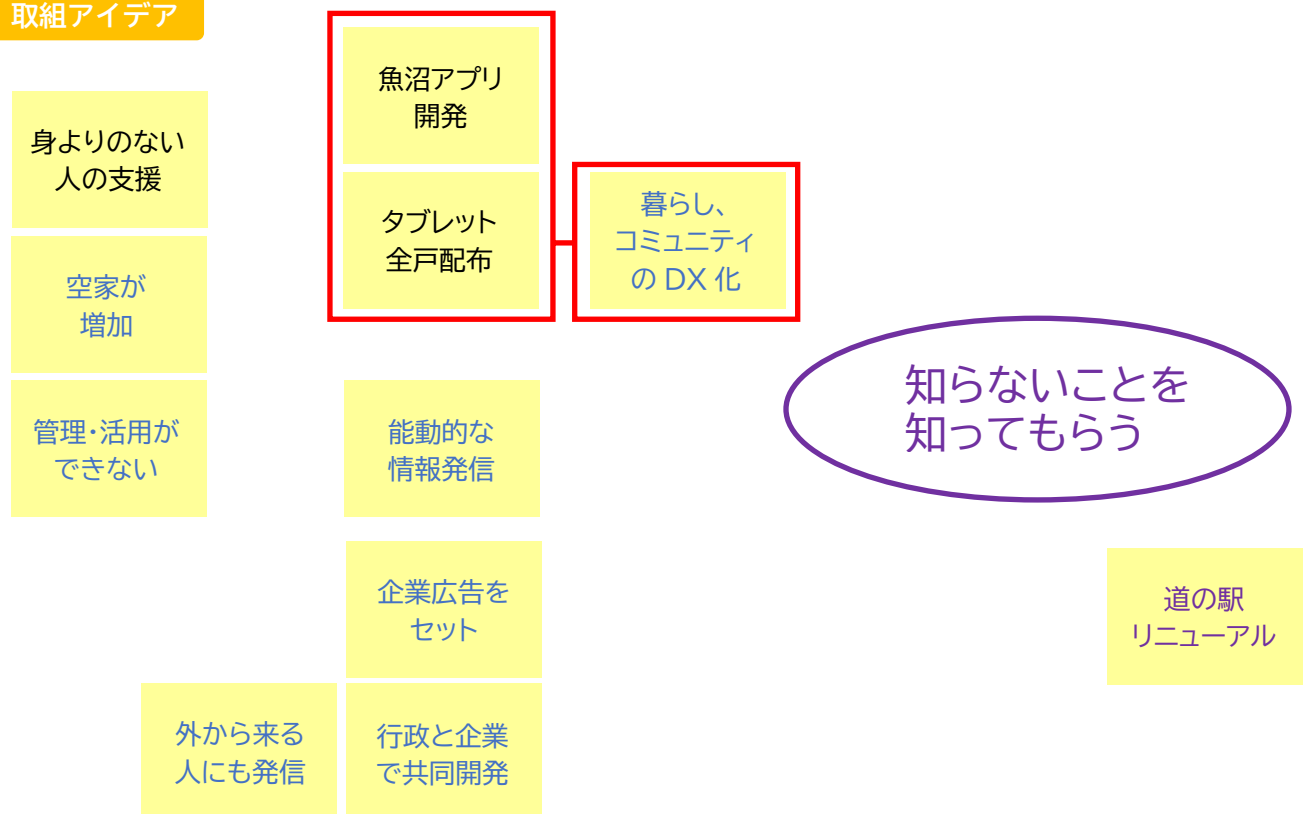
【②健康づくり・人づくり】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア



【①安全・安心・暮らしやすさ】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア



【 5 班 】

【 ③にぎわい・活力 】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア

まちなか活性

大人が、次の世代のために、個人でできるような仕事をして、将来の例になる。
(アーケードとかで)

③商店街盛りあげるため、シャッターアート
(テーマを統一して一体感を出す)

③空き店舗問題
市がまとめて店舗を借りて
(代わりに固定資産税減免)
改修→貸出し→家賃収入で回収

地域経済

魚沼市が将来の労働力人口のために結婚・子育て支援を行う ③

魚沼市としてIターン・Uターン者のためにI・Uターン支援を行う③

市民が市民のために魚沼市全体として、地域経済発展を目指す ③

①各団体 ③
②各団体
③組織の見える化
自分たちの役割を考える

エリアマネジメント

③地域の収入を確保するために大湯温泉エリアを整備する
(エリア全体をリノベ)

PR

③地域おこし協力隊の活用
・SNS
・デザイン
・市外の方へのPR

コシヒカリミュージアム

③コシヒカリミュージアム
やっぱりほしい!!
・観光客
・行政、企業
(ヤンマー、中セキ
テーブルマークなど)

①JA
②コシヒカリのPR
③コシヒカリミュージアム ④

③指定管理施設の集約(温泉、スキー場、スポーツ施設)
・市財政負担減
・市、観光課?

若者

③高校生が交流のために、自分たちでしている活動でイベントをする。
(ダンス、音楽)

①魚沼に興味を持った大学生
②地域の祭りや行事
(地域のため)
③企画、運営に携わってもらう ④

【 ④魚沼らしさ 】に関する取組アイデアを考えよう！

取組アイデア

農林業

将来の農業の担い手のために農業のビジネスモデルを作る ④

③コシヒカリ農家
(・後継不足問題
・価値向上
農作業体験
(旅行会社が農家とつなぐ))

④田植え、稲刈り、体験
・観光客向け
・観光協会

①農林業に興味がある人 ④
②森林組合? 農業系の団体
③農林業体験インターン
その後、就職・移住? = 地域?

外向け

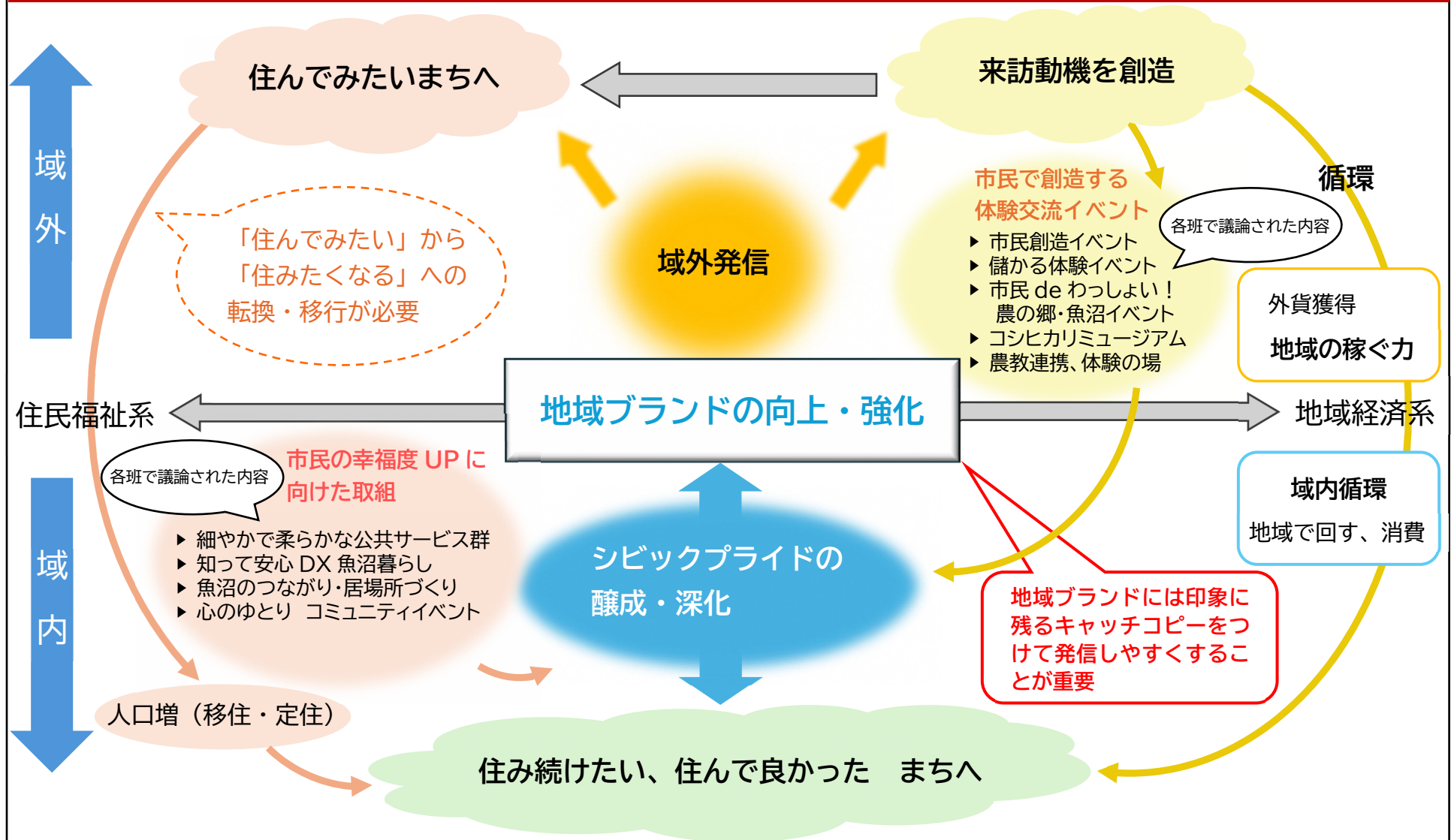
教育

④観光教育、自然体験の強化
・シビックプライドの醸成
・市、教委

④学校でキャリア教育
・農業 テーマを選んで
・林業… 通年で参加する
カリキュラム

内向け

総括 ～議論のマッピング図～



これまでのワークショップの結果と第4回ワークショップの内容

第1回ワークショップ 各班から出された将来像

将来像からイメージされるワード

グループ①	残す+創る ～ここにしかないまち魚沼～	⇒文化継承 ⇒資源活用 ⇒魚沼市の持ち味
グループ②	全てが輝く魚沼市 ～人とお金が集うまち～	⇒にぎわい・活力 ⇒お金を稼ぐ ⇒交流
グループ③	誇り ～自然・子ども・笑顔～	⇒誇り ⇒子育て ⇒豊かな自然
グループ④	コンパクトでチャレンジングな魅力的なまち	⇒暮らしやすさ ⇒魅力 ⇒挑戦
グループ⑤	人が集い、学び、支えあうまち 人と四季がかがやく雪のくに	⇒にぎわい・活力 ⇒教育 ⇒地域のつながり



第2回、第3回ワークショップで議論した4分野

①健康づくり・人づくり

高齢者への福祉サービス、障がい者（児）福祉、生活自立支援、病院・診療所、妊娠・出産支援、子育て支援、幼児教育・保育、学校教育、生涯学習、スポーツ・レクリエーション、地域コミュニティ

②安全・安心、暮らしやすさ

市街地整備、空き家、公共交通、循環型社会、環境衛生、災害への備え、雪対策・除雪、防犯・消費者保護、地域コミュニティ、買い物支援、身寄り無し、墓地管理

③にぎわい・活力

農業、林業、製造業、商業、観光、働く場・次世代担い手の育成、移住・定住、婚活・マッチング

④魚沼らしさ、豊かな自然・文化

魚沼ブランド、シビックプライド・郷土愛、芸術・文化活動、歴史・伝統文化の継承、四季豊かな自然

第2回ワークショップ結果

分野別の取組アイデア

①健康づくり・人づくり

健康づくりの活動や交流の場の創出、子育て支援の充実により、誰もが居場所のあるまちに！

キーワード

- 子育て支援の拡充
- 商店街活性化
- スポーツ・野外活動促進
- お茶の間活動推進

②安全・安心、暮らしやすさ

日常からつながりを大事にすることで困ったときに支え合える関係に！

キーワード

- 買い物支援
- 暮らしの支援
- 公共交通の充実
- 防災・防犯の強化

③にぎわい・活力

豊かな自然や食の資源の活用、資源を生み出す生産者支援により体験型観光を強化し広くPR！

キーワード

- 資源活用・体験型観光
- 生産者応援
- 移住・定住への働きかけ
- 広域PR

④魚沼らしさ、豊かな自然・文化

魚沼市の食・自然・文化を知り、触れることで市民のシビックプライドを醸成！

キーワード

- 豊かな自然の活用
- 文化の継承
- 魚沼ブランドの強化
- 郷土愛を育むイベント

第3回ワークショップ結果

参加者共通の思い

住み続けたい、住んで良かったまちへ

市民で創造する体験交流イベント

- イベントを市民で企画・実施
- 市民がまちなかへ集う取組
- 市外向けのPRイベント
- 朝活イベント
- お店や農家とタイアップした取組

市民の幸福度アップに向けた取組

- 買い物支援
- 子育て世代支援
- 地域コミュニティの強化
- 暮らし、コミュニティのDX化
- 空き家の適切な管理

地域ブランドの強化、向上

シビックプライドの醸成・深化

来訪動機を創造

⇒交流人口増加、外貨獲得

住んでみたいまちへ

⇒移住・定住者増加



第4回ワークショップについて

テーマ① 20年後の魚沼市に期待することを考えよう！

第4回ワークショップでは、第1回～第3回の議論を踏まえて、20年後の魚沼市に期待する姿を考えてみましょう。

例)

笑顔があふれて
いる

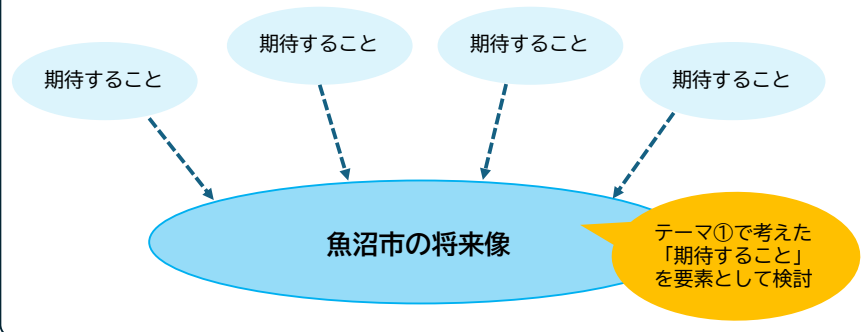
明るくて
にぎやか

生活に不便が
ない

各自がイメージする姿を自由に付箋に書きましょう

テーマ② 「魚沼市の将来像」を再度考えよう！

「魚沼市の将来像」は第1回ワークショップで議論していますが、第2回、第3回の議論を踏まえて、再度魚沼市が目指す姿を考え、将来像（キャッチフレーズ）を設定しましょう。



ワークショップで議論いただいた各班の将来像を素材として、第三次魚沼市総合計画における「魚沼市の将来像」を設定します。